

難加工 難なくこなして 難題解決

難加工技術展

Difficult Manufacturing Technology Show 2018

特設
ゾーン

試作市場
(試作加工受託ゾーン)

超高速・超精密加工とAI/IoT応用生産の専門展

先進加工プロセス展

2018

進化する表面処理技術の総合展

表面改質展2018

Surface Structure Design Show 2018

会期

2018年 9月5日(水) 6日(木) 7日(金)
10:00~17:00

会場

パシフィコ横浜 (横浜市西区みなとみらい1-1-1)

同時開催展 VACUUM2018 真空展

開催にあたって

日刊工業新聞社は『難加工技術展』『表面改質展』に加え、新たに『先進加工プロセス展』を同時開催いたします。電気自動車(EV)やスマートフォン、ロボットに代表される次世代機器では先端機械材料・電子材料が広く使用されています。これら最先端の材料をミクロンレベルで薄く切り出し、表面をナノレベルで磨きあげ、優れた特性を引き出すのが先進加工技術であり、切削・研削・砥粒加工・放電加工・レーザ加工・電解加工ならびに生産システムの重要性が増しています。同時に、これらを支援するAI/IoT活用による先進的なプロセスの構築が必須となっています。これら先進加工プロセス技術と難加工技術、表面改質技術を一堂に展示することで、より多くの来場者を呼び込み、商談機会を創出いたします。

つきましては、本展示会の開催趣旨にご理解いただき、ご出展賜りますようお願い申し上げます。

開催概要

会期 2018年9月5日(水)~7日(金)の3日間
10:00~17:00

会場 パシフィコ横浜
(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

主催 日刊工業新聞社

来場目標 20,000人

入場料 1,000円

※事前登録者・招待券持参者は無料
※団体(15名以上)、学生は無料

同時開催 VACUUM2018真空展

難加工技術展 出展対象

技術分野

難削材加工、難加工材成形、
難形状加工等の技術を有する
企業・団体

機械・機器周辺要素分野

難加工に関わる工作機械、
鍛圧機械、工作機器、工具、
測定機器、油剤、周辺システム
などを扱う企業・団体

材料分野

各種難加工材料を扱う
企業・団体

特設
ゾーン

試作市場
(試作加工受託ゾーン)

試作加工に強みを持つ企業・団体及び試作関連機器が対象

表面改質展 出展対象

技術分野

- 熱処理・表面改質関連
(焼き入れ、浸炭、窒化、PVD、CVD、
イオン注入、プラズマ処理など)
- 溶射関連
- めっき関連
- ショットピーニング
- 高エネルギー加工関連
(レーザーによる表面改質など)

機械・機器周辺要素分野

- 粉体塗装関連
- その他表面処理関連
- 洗浄関連機器
- 加工設備関連
(熱処理炉、真空炉、
蒸着装置など)
- 表面処理を施した部品
および製品

測定装置分野

- 精密測定装置・試験機器関連
(膜厚測定装置、
AE測定装置、
分光試験装置など)

先進加工プロセス展 出展対象

技術分野

超高速・高効率切削、微細精密加工、
研削・砥粒加工、放電加工、
電解加工、レーザ加工、バリ取り、
3次元測定等の技術を有する企業・団体

機械・機器周辺要素分野

超高速・高効率切削・微細精密加工が可能な工作機械、
研削盤、放電加工機、レーザ加工機、
砥粒加工装置・工具、バリ取り装置、
3次元測定器や周辺システムを扱う企業・団体

次世代先進加工支援分野

AI/IoTによる生産高度化
(予防保全・予防診断・需要予測)
工場自動化
(FA・ロボット)